關大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3-3-35
発行人 辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

秋のメーン行事 校友総会終わる

400人が会場埋める 投票済ませ全国から参集

校友会の秋のメーン行事である平成八年度校友総会は、十月二十日午後一時から千里山キャンパスの関西大学一〇〇周年記念会館で開催された。この日は衆議院議員選挙の投票日だったが、近畿をはじめ関東、北陸、四国、九州などの遠隔地からも投票をすませた校友たちがぞくぞくと集まり、開会前には約四百人が会場を埋めた。重要議案の「任期満了による代議員の改選」について、選考委員とその人数は校友会長一任に決まった。

引き続いて校友会の組織発展に永い年月、活躍された二団体と十八人の個人＝別掲＝が顕彰され、植垣会長から一人々々に感謝状と記念品が手渡された。

十月一日就任したばかりの大西昭男新理事長が来賓挨拶で、「威張らず、飾らず、気取らず、位負けしない全国で活躍している関大人に支えられて、〝城〟を守っていくわたしたち全員は、厳しい状況下ではあるが燃えている。決して油断は出来ないが、全国の大学中、堂々たる位置にいる関大を教学と協力しながらさらに充実させたい」と、力強く語った。

続いて石川啓学長は「質の高い入学生を集め、よりよい就職をさせることは大切ではあるが、入口と出口だけではなく、その中身が今、問われている。関大は今のところ善戦しているといえる。さらなる発展をめざしたい」と、挨拶した。

寳田重幸総務部長が一年間の会務報告を行った後、議事「任期満了による代議員の改選」に入った。植垣会長が議長を務め、寳田総務部長から「代議員会は校友会の最高の意思決定機関で、代議員の任期三年の満了に伴い、校友総会で会員の中から選出する規定により、改選を審議願いたい」と、提案理由を説明した。

改選方法について、従来から行われてきた選考委員会を設けて選出、の意見が出され、選考委員と、その人数については会長に一任することが、拍手で承認された。植垣会長は、人選の結果は機関紙「関大」に発表したいと述べ、議事終了。

引き続いての記念講演は、青木晃文学部教授の「豊臣秀吉から毛利元就へ―戦国武将たちのドラマ」。来賓と本部役員たちも席を移動して、校友たちと一緒に静聴。「毛利元就はとても悲しい人だった」と話し始め、元就の三人の息子たち、さらに信長、光秀、秀吉、（斎藤）道三と戦国時代の武将たちを次々と登場させながら、一般には知られていない意外な〝人物評価〟など、ホワイトボードを使いながら軽妙な語り口で約一時間、講演。会場はリラックスムードで、笑いが絶えず、最後は大きな拍手がおくられた。

校友たちは、くつろいだ表情で三々五々、一〇〇周年記念会館から「懇親会」会場の関西大学会館へ。仁井ひろみ総務部役員の司会で懇親会はスタート。一軸浩幸副会長の開宴の挨拶に続き、大西理事長の発声で威勢よく乾杯。限られた時間ではあったが、昔話や母校の近況など尽きない話題に参会者たちは満ちたりた様子だった。現役応援団の澤内慎一郎君のリーダーで逍遥歌を合唱、午後四時すぎ散会した。

功労者ら顕彰／好評〝元就〟講演

増地英一総務部役員の司会で定刻に開会。寺西武副会長の開会挨拶の後、学歌を斉唱、続いて昨年の校友総会以後に亡くなられた二百三十人の校友に一分間の黙祷をささげた。来賓紹介後、植垣幸雄会長が挨拶、永年にわたって校友会活動に尽力し、この後顕彰される人たちの功績をたたえ、また昨年秋と今年春に叙勲を受章された二十人の校友にお祝いのことばを贈った。

応援団リーダーの指揮で学歌斉唱

顕彰された組織と功労者

＝順不同、敬称略

◇組織顕彰
門真支部（地域支部）
猪名川支部（同）

◇個人功労
菊川 徳則（大分県支部副支部長＝31学一商）
岡橋 隆雄（福岡支部前支部長＝13専二商）
山川 潔（愛媛支部前支部長＝34学一法）
長谷川 裕（備後支部長＝28学一法）
芳本 甚二（奈良県関大倶楽部副会長＝19大法）
竹田 明郎（和泉支部長＝33学二商）
荒田 英路（枚方支部副支部長＝35学一経）
岡田 誠一（中央東支部長＝34学一商）
縣 荘一（西成支部前副支部長＝46学一法）
橋本 弘士（大阪北支部副支部長＝33学二経）
宇根興二郎（生野支部副支部長＝37学一英）
徳永 武（関西大学会計人会会長＝14専二法）
高瀬 徳七（司法書士関大会副会長＝31学二商）
天井 一夫（関西大学博修士会会長代理＝40院修経）
長谷川雅樹（関西大学二商同窓会顧問＝臨16専二国）
大矢 五朗（関西大学年輪会副会長＝11専二商）
寳田 重幸（関西大学体育OB会副会長＝34学一法）
清水 寛史（関西大学スポーツマンクラブ顧問＝33学二経）

青木晃教授の講演要旨

悲しい人「毛利元就」 平凡でない歳月を重ねる

悲しい人「毛利元就」についてお話したい。二男に生まれた元就だったが、長男の兄と、その子供が死んだ後、お家騒動が起こり、弟を抹殺する。元就は人質になった体験もあり、決して平凡でない年月を重ねてきたが、その後、どのように生きていったか。少年・青年時代に経験した苦労は、以後の人間形成に影響する。

元就は三人の息子に対して「力を合わせてことに当たらなければ三人とも滅亡してしまう。とりわけ長男がまとめていかねばならない」と教えた。いわゆる「三本の矢」の話は俗説のようだ。また「謀りごとを大切にせよ」ともいい、三男を使って強い水軍を育て瀬戸内の海上権を握っていき、信長を苦しめるほか、銀も鉄も手に入れ、着々と強力な地盤を築いていく。還暦の時、隠居したいというが、反対にあって果たせず、死ぬまで現役で通す。

NHKドラマとは違うようだが、信長べったりで権力指向の秀吉が大嫌いだった知的な光秀が起こした〝本能寺の変〟は、普通いわれるように光秀が天下をねらったのではなく、家康に天下をとらせ、自分はナンバー2に徹しようとしたのだと思う。しかし機敏な秀吉にやられるのだが、この機敏さは、元就にもあてはまる気質である。来年のドラマを見ながら、みなさんのご家庭に〝異論〟を提供するのも一興ではないでしょうか。

記念講演する青木晃文学部教授

代議員選考委スタート

校友会は、任期満了にともなう代議員改選期を迎えて十月二十日開催の校友総会では、校友会会則第十三条に基づき、「任期満了による代議員の改選」が上程され、「代議員選考委員会を設置し、その委員の数並びに人選を会長に一任する」ことが議決された。植垣会長は、直ちに委員の人選を行い、十月二十一日付で三十一人の選考委員に、委嘱状並びに第一回選考委員会通知状を発送した。

12月中旬に答申へ 短期間で選考作業進める

第一回代議員選考委員会は、十月三十一日午後六時から、新阪急ビル十二階パレス会議室で二十九人が出席して開催された。植垣会長の挨拶のあと、正副委員長の選出に移り、委員長に寺西武副会長、副委員長に一軸浩幸副会長、寳田重幸総務部長を選任した。

このあと具体的審議に入り、①選考の基本方針は、植垣会長の挨拶要旨および先例を参考として、第一回選考委員会で討議した内容を勘案して策定②全体委員会に提出する資料を調整のため小委員会（正副委員長を含めて十人で構成）の設置③選考日程・選考作業の確認④校友会登録組織団体へ組織母体からの候補者推薦依頼の発送等を決定した。

同委員会は、十二月中旬の会長答申を目途に、集中的に短期間の選考作業を進めることになる。

なお、新代議員による臨時代議員会は、来年一月十八日開催の予定。

選考委員31人

代議員選考委員は次の通り。（五十音順、敬称略）

朝倉満（34学二商、関西大学応援団OB長柄会会長）▽天井一夫（40院修経、関西大学博修士会会長代理）▽池内啓三（40学一新、関西大学総務局長）▽一軸浩幸（33学一法、校友会副会長）▽植田喜一（29学二経、校友会組織部長）▽大谷豊一（35学一経、枚方支部支部長）▽大西康進（34学一経、愛知支部幹事長）▽岡田尚明（34学一法、大阪狭山支部支部長）▽乙咩淑子（29学一英、都島支部副支部長）▽梶谷健二（30学一経、藤井寺支部支部長）▽片山久江（44学一法、関西大学女子秀麗会会長）▽木村憲治（43学一商、関西大学学生課課長補佐）▽櫛笥享夫（46学二経、兵庫県庁秀麗会事務局長）▽児玉憲夫（35院修私、関大法曹会幹事長）▽酒田清光（28学一経、京都支部副支部長）▽田村実（28学一法、西宮支部支部長）▽津川正幸（28院修経、代議員会副議長）▽寺内俊太郎（46院博金、東淀川支部幹事長）▽寺西武（24大法、校友会副会長）▽時田清（37学一経、みおつくし葦の葉会＝旧大阪市役所支部＝副会長）▽豊田実正（47学一社、神戸支部幹事長）▽中川卓三（38学一新、吹田支部幹事長）▽中村良介（35学二法、関西大学会計人会常任幹事）▽福本昌三（28学一経、関西大学体育OB会会長）▽藤原茂樹（39学一法、関西大学一高同窓会会長）▽古川智（31学一法、池田支部支部長）▽寳田重幸（34学一法、校友会総務部長）▽松島浩（30学一経、尼崎支部支部長）▽森繁（38学二法、大阪府庁秀麗会幹事長）▽薮内正明（35学一法、中央南支部幹事長）▽横山享史（39学一国、八尾支部副支部長）

新関西大学会館が完成

正門付近の景観一新

校友ら270人出席し竣工式

千里山キャンパスの一体化を図り、より快適な学生生活がおくれるよう昨年春正門の北側（尚志館跡地）を中心に着工した新関西大学会館が完成、十月二十八日、同会館北棟一階ホールで教職員、校友ら約二百七十人が出席して竣工式が盛大に開催された。

完成した新関西大学会館（手前は南棟、左が北棟、後方は総合図書館）

竣工式で挨拶する大西理事長

竣工式に先立って、関西大学会館駐車場西側に建設されたアクセス歩道の入口で、大西理事長、石川学長、森本常務理事、山本評議員会議長、植垣校友会会長、野村教育後援会会長、竹中・竹中工務店社長の七人がテープカット、新関大会館まで歩道＝陸橋＝同会館南棟三階＝連絡橋＝秀麗橋（正門真上）＝北棟三階のコースを〝歩き初め〟した。

続いて正門に向かって左側に設置された御影石の門標（中国・唐の書家、顔真卿の書体で「関西大学」と刻まれている）の除幕式があり、理事長、学長ら七人が元気よく幕を下ろした。引き続き新関大会館北棟一階玄関前で竣工を祝ってテープカット。

このあと午前十一時十分から同北棟ロビーで竣工式が行われた。大西理事長は「奈良県知事から転身して母校の運営に奉仕された前任の上田繁潔理事長の英断とご努力により、一年余の月日を重ね、ここにすばらしい姿として実を結んだ。この快適な環境の中で学生が存分に施設を活用し、社会に有為な人材として巣立っていくよう期待したい」と挨拶した。

会場を移して開かれた祝賀会で、石川学長が挨拶、「二十一世紀の大学にふさわしい諸施設にアカデミックな雰囲気をつけ加えた関大で、生きがい、学びがいをもたらし、卒業生にとって心のふるさとになるよう念願したい」と、述べた。

新関西大学会館は、正門に向かって右側の南棟、左側の北棟からなり、両棟の三階部分が正門をつなぐ形の秀麗橋で結ばれている。

北棟は四階建て、床面積約五千八百平方㍍。一階に入学試験部と就職部、二階に会議室、三階に国際交流センターと会議室、四階に保健管理センターを設置、一階にはホールとロビーも設け、学生への就職説明会や受験生への進学説明会に活用する。同棟のすぐ東側に平行して法文坂がある。

南棟は逆円錐台形の四階建てで、床面積約二千八百平方㍍。一階にキャンパス案内のインフォメーションロビー、二階には就職情報資料室と空間のある憩いの場、三階と四階は約三百人が収容できるレストランが設けられている。

既設の関大会館前から社会学部の北側を通り南・北両棟に至る歩道の長さは、第二学舎北側の市道をまたぐ陸橋と秀麗橋を含めると約三百㍍。正門までの所要時間は約四分で、これまでの市道を利用するコースにくらべるとぐんと短縮され、交通事故の危険もなく快適な通学が出来る。またこの歩道と社会学部は二カ所で連結している。入口から約百㍍に位置する慰霊碑の左手にはベンチが五つ置かれ、憩える場所もある。

会と催し

▽和泉支部総会 11月23日（土）午後6時 JR和泉府中駅北・うお健
▽泉大津支部総会 11月23日（土）午後4時半 泉大津市民会館
▽大阪国税秀麗会総会 11月23日（土）午後4時半 西天満・とり菊北店
▽福島支部総会 11月23日（土）午後6時 阪神福島駅南西・クラレ白鷺
▽藤井寺支部総会 11月23日（土）午後4時半 近鉄藤井寺駅・こもだ
▽猪名川支部総会 11月24日（日）正午 ゆうあいセンター
▽経済人クラブ第133回例会 11月25日（月）午後6時 新阪急ホテル2F・雪の間
▽旭支部総会 11月26日（火）午後6時半 大阪アメニティパーク38F・ルーシュン
▽門真支部10周年記念総会 11月29日（金）午後6時 古川橋・仙亭
▽関大大阪倶楽部秋の総会 11月30日（土）午前8時半 名鉄観光梅田支店前
▽兵庫県庁秀麗会総会 12月2日（月）午後6時半 神戸メリケンパークオリエンタルホテル海王
▽司法書士関大会総会 12月3日（火）午後6時 地下鉄谷町四丁目駅・大江ビル16F・湖陽樹谷町店
▽予科考董会総会 12月7日（土）午後6時 肥後橋・徐園
▽土倉ゼミOB会 12月8日（日）午後5時 千里山キャンパス一〇〇周年記念会館レストラン・紫紺

校友名簿

名簿の価格改定についてご理解を

現在4年に一度の改訂版、平成8年度校友名簿の刊行の準備を進めていることは既に何度か校友各位にご連絡してきました。特に今回の刊行に際しては改姓者名簿を追加する等内容の充実に努めております。ところが、現在のところ申込みが前数回に比し、少数で当初の予定数を刊行することが不可能になり、その結果単価が大幅に増額することを余儀なくされております。その成り行きから受益者負担の原則に鑑みて、名簿の価格を下記の通り改定せざるを得なくなりました。

現在の経済情勢の中で大幅な負担増をお願いすることは大変心苦しいところではありますが、事情ご賢察賜わりたくご連絡申し上げる次第です。

改定予約特価 14,500円（送料込）
頒価 15,000円（送料込）

関西大学校友会

葦の雫

メルビルの名作「白鯨」ゆかりの旅で、ナンターケット島へ飛んだ。アメリカで最も美しい歴史的な土地の一つとされているがむしろヨーロッパ情緒の漂う魅力的な街である▼一八八〇年半ばまで捕鯨の中心で、ここを出た捕鯨船の水などの供給を迫ったのが黒船である。欧州の灯の材料となった鯨油で財をなした彼らの子孫は、豪邸や史跡を保存しているものの、今や反捕鯨の先頭に立つ皮肉さだ▼ボストン南端のニューベッドフォードは、ジョン万次郎の縁で土佐清水市の姉妹都市。捕鯨船に拾われた彼がアメリカへ最初に来た日本人となった時は十四歳になったばかりであったが、小学校へ通って語学を学んだという▼ハーバード大、MIT大、ノースイースタン大など煉瓦の町ケンブリッジにある大学の環境は、知育、体育ともども申し分のないもので、われわれ実に絶望的とばかりに天を仰ぐのみであった▼紐育では、思いがけずコロンビア大学を眼前にした。大学者、大学長であられた岩崎卯一博士の母校である。一九二一年、コ大のドクター・オブ・フィロソフィの学位を授与された先生の終戦直後の言葉を想った。「正義を権力から衛れ。世界を貫く正義の理念のためには死すとも悔いずとの信念に徹することである」▼アメリカで学問を修められた先生の強さ厳しさを思う時、まず一個の人間の尊厳を確立する努力の必要性を反省させられるが、同時に米国の懐の深さを思わずにはおれないのである。

内外国特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木・鮫島国際特許事務所
会長・弁理士 鈴木武夫
所長・弁理士 鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号 大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角 地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話 大阪〇六（五三二）七四三一（代）
国際テレックス 〇五二―五九〇五 TSIPOL
ファックス 〇六（五三二）七四三五

78年の歴史に支えられたハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama KATANO 1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号 北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

ROVER
ROVER JAPAN正規代理店
Rover Japan正規代理店
JIRON ジロン自動車株式会社
代表取締役 吉田尚司
大阪市浪速区下寺3丁目8―5
TEL06(644)0010(代) FAX06(644)0011

関西大学校友DCカード
母校との絆を深め、
あなたの生活を応援するカードです。
関西大学校友カードだけの提携優待店割引特典も大好評です
どうぞお早めにお申し込み下さい。
関西大学校友DCカード
●ゴールドカード・一般カードの2種類がございます。
DCトラベルデスク
世界中で快適な旅行のお手伝いをするDC会員専用デスクです。
DCブランドパートナー
海外の一流ブランドショップやレストランの最新情報とDC会員だけの割引・優待特典満載のカタログです。
DC国際電話サービス
KDDとIDCの国際電話サービスがキャッシュレスで簡単にご利用いただけます。
その他多彩なサービス・特典をご用意しております。
■お問合せ・入会申込書のご請求先
関西大学校友会事務局 または 株式会社ディーシーカード大阪支店 TEL06-532-3661
〒550 大阪市西区阿波座1-7-18 営業第二部提携カード課 担当：野口・樋上・木下

Architect Designer ●建築デザイン
Financial Planner ●資金運用アドバイス
Marketing Planner ●市場調査
Estate Consultant ●不動産コンサルティング
Estate Agent ●不動産仲介
TSUCHIHASHI ASSOCIATES NETWORK
土地の有効利用をお考えの皆さまに・・・
分かりやすい資金運用シュミレーションで
より確かにより総合的な土地活用をご提案します。
注文住宅、マンション、オフィスビル、工場等各種建築企画・設計・監理
TA 株式会社 土橋建築設計事務所
（代表 一級建築士 土橋俊昭 S.52工卒）
〒550 大阪市西区北堀江1丁目20番15号 長堀佐野ビル10F
TEL 06-536-3262 FAX 06-536-3985

休眠から目覚める

支部の動き　北から　南から

島根県支部

新支部長に松原氏
50人参加、再建総会開く

再建島根県支部総会が十月八日午後六時から松江市ホテル白鳥で久しぶりに開かれた。過去数年幹事長の病気入院、そして死去等もあり休眠の状態であった。

総会準備のための打ち合わせに日数がかかったが、当日は島根支部の再生に燃えた人たち五十人が参加した。島根県は東西に長く会合には不便な土地柄だが、遠く西部石見地区からもそれぞれ代表の参加があり、にぎやかな総会となった。

議事に入り西村支部長の将来に向けての期待の挨拶のあと役員を改選。新支部長に松原義仁氏（32学一経、トヨタオート島根専務）を選んだ。松原新支部長からこれからの決意、歩みについての挨拶があった。

また西村氏は、本年四月、千里山キャンパスでのスプリングフェスティバルに参加、校友会事務局長辻見重行氏に会い、いろいろと激励され、アドバイスいただいた。さらに九月八日の全国組織代表者会議に出席し、中国地方の各支部長と直接懇談、支部の運営等うかがうことができ、親近感と共に新たな希望と元気が湧く思いがし、今日の総会開会へのはずみとなった、と報告した。

懇親会に入り、同窓であるというよしみでお互いすぐに打ち解け、アルコールも手伝って意欲あふれる総会となった。（西村龍夫）

盛り上がった支部総会

愛知支部

98人出席し盛大に総会

愛知支部総会が十月十八日、名古屋市都ホテルで校友会本部から植垣会長、辻見事務局長を始め愛知東、岐阜、南勢、名張、新しく参加の北勢各支部の代表を迎え、総勢九十八人の出席を得て開催された。

第一部総会は、鬼頭副支部長（32法）の司会で、事業報告、会計報告の議事も、出席校友の賛同を得て無事終わり、植垣会長の母校の近況等のご挨拶を、近隣支部を代表して水谷岐阜支部長のご祝辞を戴いた。岩瀬支部長から来年は支部創設八十五周年の節目の年に当たり、また支部校友名簿の刊行の予定もあり、絶大なご協力をお願いして、第一部総会を終了した。

第二部懇親会は、事業部担当の森田副支部長（32経）の開宴の言葉で始まり、我が支部期待の事業部委員のプランニングによる男女校友有志の趣向を凝らした仮装で、大いに盛り上がった。

司会は可愛らしいピエロに扮した塗木桂子校友（41文）ら三人の女子校友。校友持ちよりの品のオークション、豪華な景品があたるビンゴゲームと続き、新卒、初参加の校友紹介もあり、和気あいあい、楽しい一刻を過ごした。

日頃から関関ゴルフ戦等で、お付き合いのある関学同窓会名古屋支部からも四人に出席いただいた。

最後は、土井応援団長（52法）のリードで逍遥歌を熱唱し、斎藤克己事業委員長（42商）の閉宴の挨拶で散会した。（岩瀬弥三郎）

宝塚支部

役員全員留任

宝塚支部（葦水会）の第四十一回総会が、十月四日宝塚市の誇りでもある宝塚ホテルで、植垣校友会長、正司宝塚市長、保井西宮名誉支部長をはじめ多数の近隣支部の幹部の方々を迎えて開催された。

総会は支部校友約百人が出席、一校友の動議により、伊藤六祐支部長、渡辺敏泰・三木憲三・高橋一夫・樋口健の四氏の副支部長の他、役員全員留任と決定し、その他にも必要に応じて支部長権限で追加委嘱が出来るものと決定した。

また席上で、渡辺副支部長が法人関西大学の監事に、樋口副支部長が宝塚市の教育長にそれぞれ選任されたとの最新のニュースが報告された。なかでも樋口新教育長は、宝塚市では初めて教育畑以外からの就任であり、いずれも葦水会の名誉であると全員で喜び合った。

今回新しい試みとして、パソコンによる関大ネットワークのデモンストレーションが、黒田久雄校友の手によって会場の一角で行われ、みな興味深そうに見守っていた。

その後の懇親会では、恒例となったドラフトゲームやビンゴゲームで豪華賞品を射止めた面々はホクホク顔で、何も当らなかった人はチョッピリくやしそうな表情で、それぞれ再会を約しつつ帰路につき、二次会へと繰り出す人たちもいた。（塚本寿一）

▶逍遥歌を歌う参加者たち

但馬支部

次期役員選出など話し合う

但馬支部（垣谷次郎支部長）は、十月二十六日午後二時半から豊岡市じばさん但馬で本部から植垣校友会長、辻見事務局長を迎え、校友三十八人が参加して開催された＝写真。

学歌斉唱の後、次期役員の選出、次期開催予定地の検討などスムーズに進行した。「校友スピーチ」は、生野町の若き助役、桐山徹郎氏（48経）の「行政に関わった一年を振り返って」。今後の〝まち〟のあり方、進むべき方向性など内容豊かなお話を聞き、同じ地域に住む者として大変共感した。

校友が経営する料亭に会場を移し、懇親会が開かれ、乾杯を機に先輩後輩の枠を超えて各人が近況を語り合った。校友会長、事務局長との懇談も進み、大いに盛り上がり、予定を一時間も延長。最後は懐かしい逍遥歌を心を込めて歌い上げ、次回の再会を約して終宴となった。（芝地邦彦）

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
そば　うどん　家族亭
本社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-5202-0871

200人参加し大盛会
首都圏支部連合会総会　立見であふれる

にぎわった首都圏支部総会

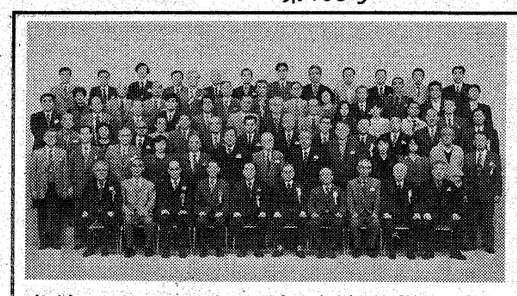
首都圏支部連合会（東京、千葉、神奈川、埼玉各支部＝日根直人会長）平成八年度総会は、十月三十日、東京駅八重洲口・ホテル国際観光で開催された。

会場その他の都合上、月末という悪条件にもかかわらず二百人に及ぶ校友が参集。校友会本部から植垣会長、辻見事務局長、法人から大西理事長、森本常務理事、教学から石川学長と誠に豪華な来賓のご臨席を得、百席余の総会場も立錐の余地なく、立見であふれる大盛会。

熱気満々、和やかな雰囲気の内に議事が進められ、今回の総選挙で見事再当選された顧問の近江巳記夫、冬柴鉄三両衆院議員に万雷の祝福の拍手が贈られた。

引き続き行われた懇親会は、フランス料理、中華料理に加え、寿司、おでん、日本そばに舌つづみ。幹事より寄贈の百数十点に及ぶ超豪華景品に大歓声。秋の夜の二時間半はまたたく間。最後は千成会OB松岡校友の指揮による逍遥歌の大合唱。来年の再会を約し、お土産の地卵を手に散会した。（山本　昇）

副支部長に8人
新卒者が総会初参加


写真。

堺支部

堺支部（辻野建市支部長）は、十月十九日の午後四時から「堺平安閣」で総会を開いた。来賓として寺西武校友会副会長、辻見事務局長、堺市役所関友会から岡田会長はじめ四人、京都、泉大津両支部の代表を迎え、八十余人が参加した＝写真。

辻野支部長挨拶、来賓祝辞のあと議事に移り、会務・会計報告承認後、役員改選が行われ、副支部長に小川耕二、藤田正弘両氏を加えた八人を選出。退任された津田直久氏には永年にわたる副支部長としての功績をたたえ感謝状が贈呈された。

第二部は記念講演。母校から津川正幸名誉教授をお招き し、今話題沸騰の秀吉にちなみテーマは「秀吉と土地制度」。熱の入った講演に一同興味深く耳を傾けた。

記念撮影のあと会場を七階に移し、第三部懇親会は井上竹蔵顧問の乾杯で始まった。今春卒業のフレッシュ会員も参加。催しは只今売り出し中の新人歌手畠山まさみさんを迎え、幅広いジャンルの歌やフルート演奏を楽しんだ。

歓談の中、宴もたけなわとなり、恒例のビンゴゲームでは河中理事寄付の携帯電話ほか数多くの景品が次々と渡された。最後は、藤田新副支部長のリードで全員肩を組み逍遥歌を合唱、再会を誓い合い散会した。（依田充啓）

池田支部

復活第2回総会を開催

昨年十一月、十年ぶりに復活した池田支部第二回総会は十月三十日午後六時から池田市民文化会館で校友約五十人が参加して開催された。

来賓として校友会中上光雄副会長、藤本道人事務局次長のほか豊中、箕面、川西、宝塚など近隣支部代表を迎え、新たに支部相談役についた原田憲前衆議院議員、支部顧問の松室猛大阪府会議員、倉田薫池田市長、井上章、吉本光夫両市会議員が出席した。

第一部は林克彦幹事長の司会で、まず学歌斉唱。古川智支部長の挨拶、平成八年度事業計画案、同予算案等を審議可決のあと第二部の懇親会へ。これに先き立ち原田相談役の挨拶があった。

懇親会は、中上校友会副会長、高田箕面支部副支部長の祝辞、松室、倉田両顧問の挨拶と続き、そのあと母校名誉教授津川正幸相談役の発声で乾杯、開宴に入った。席上アトランタオリンピックに出席し、アクシデントにもめげずに最後まで健闘した女子マラソン浅利純子選手を送り出したダイハツ陸上部事務局長で校友の宮本壽一氏（39学工管）の特別講演があり、生々しいオリンピック秘話が出席者に多くの感銘を与えた。

会場は終始なごやかな空気の中で時の経つのも忘れるほど。結局定刻の午後八時頃、出席者全員輪になって逍遥歌を合唱し来年の再会を約して閉会した。（中川三郎）

盛会だった総会
箕面支部　125人参加

校友会箕面支部総会が、十月五日午後五時から秋色の漂う箕面観光ホテルで、支部校友および家族と来賓を含め百二十五人の参加で盛大に開催された＝写真。

第一部は家間幹事の司会で、開会に先立ち奥村副支部長はじめ前年度総会後物故された校友の冥福を祈って黙祷を捧げた。

米澤三郎支部長の挨拶のあと、議事に入り藤元幹事長、岩崎会計からそれぞれ会務の報告と、中井監事の監査報告等があり、満場一致で承認。校友会寺西副会長、榎原豊中支部長、近江前衆議院議員、地元選出平野府議から祝辞を受け、第一部を終了した。

席を宴会場に移し、西川幹事の挨拶で第二部懇親会が始まった。秋田茨木支部長の祝辞のあと、久代川西支部長の発声で乾杯し祝宴に入った。今年めでたく米寿を迎えられた野村吉治支部顧問に米澤支部長から記念品が贈呈され、満場の拍手で祝福された。

祝宴はおなじみの小川、富田両幹事の息の合った絶妙の司会で、和やかに進行。祝宴の呼びものは、今や箕面支部の名物となった、特賞の松茸をはじめ、秋の味覚をふんだんに盛り込んだ大福引。36年卒業の中森校友夫人指導の社交ダンスのワンポイントレッスンや、元応援団長富田幹事の乾杯拍子などで盛り上がった。

最後は、逍遥歌の大合唱、片岸副支部長の閉会の辞で盛会裡に終了した。

主な来賓は前述の他、池田、高槻、吹田、宝塚、北摂丹波、猪名川、神戸、大正の各支部および女子秀麗会の代表、校友会藤本事務局次長、原田府議ら。（高田　明）

校友総会　ここにも人生が…

顕彰された長谷川雅樹さん

個人功労で顕彰された二商同窓会顧問、長谷川雅樹さん（臨16専二国）から「同窓の絆」と題して次の一文をいただいた。

「学びて時にこれを習う、亦（ま）た説（よろこ）ばしからずや。朋（とも）あり、遠方より来たる、亦た楽しからずや。……」。（『論語』学而篇）

私は一昨日の校友総会の席上で、右の孔子のお言葉と共に、関大創立百周年を控えて大西学長（現理事長）、網干教授、校友会の方々と共に韓国の校友を訪問した時の事を想い出していた。即ち釜山で、ソウルで韓国校友諸兄から実に温民族や国籍の壁を越えて、かい歓迎を受けた事である。

その頃からだったろうか、校友間で、同窓の絆は

「朋あり…」と「同窓の絆」に想いを致し感を深くした

初参加の國井邦子さん

40数年ぶりに友と出会い　こんなに楽しい総会になろうとは思わなかった

より強いという事が実感として語られるようになった。私は改めて「朋あり…」と「同窓の絆」この二つに想いを致し感を深くした次第である。

この度表彰の栄を賜わりました事を厚く感謝致しますと共に、同窓諸兄姉の益々のご活躍と校友会の一層のご発展を心からお祈り申し上げます。

（十月二十二日）

支部の役員さんに誘われて校友総会に初めて参加した國井（旧姓・上林）邦子さん（昭28学一経）は、四十数年ぶりに同期の友に出会えて嬉しそう。学生時代の昔に戻って、これから旧友たちと梅田へ二次会に出掛けるとのこと。「半強制的に参加させられたのに、こんなに楽しい総会になろうとは想像もしなかった、参加して良かった」。

正副支部長続投
他の役員は支部長一任

柏原支部

校友会柏原支部（島野均支部長）の平成八年度総会が、十月二十七日午後四時から大阪市中央区の南蛮料理屋「舟茶屋」で開催された。

来賓として、本部から植垣会長、藤本事務局次長、近隣支部から梶谷藤井寺支部長、横山八尾副支部長、亥口松原副支部長、さらに関西学院大学同窓会柏原支部の宮田元副支部長を迎え、女性校友を含め総勢三十人が集い＝写真、華やかでかつ和やかに交歓を深めた。

学歌斉唱の後、島野支部長の挨拶に続いて議事に入り、事業と決算報告を承認した。今回は役員改選であったが、島野支部長、柏元、石川、寺前各副支部長は、今後も二年間続投していただくことで、満場一致承認された。他の役員の人選については支部長一任とした。

第二部の懇親会では、植垣会長から校友会の結束の強さ等現況について述べられた後、藤本事務局次長の乾杯の音頭で開宴し、カラオケなどでますます宴が盛り上がった。

最後に、寺前副支部長の口上により、出席者全員肩を組み逍遥歌を合唱し、次回の再会を約束し午後七時に散会した。（阿部久明）

大幅に役員改選
支部長に晒氏選出

泉南支部

校友会泉南支部の平成八年度総会は、十月二十七日午後四時半から関西新空港を望む新築なった阪南市の「サンヒル阪南」で、本部から寺西副会長、辻見事務局長を迎え、会員二十三人が参加、支部相談役の母校上林法学部、新家工学部、奥文学部の三教授全員が出席して開かれた。

昭和五十九年に発足し十二年間杉野支部長のもと、組織体制も整ったので、大幅な役員改選を行い、新体制で今後の支部運営を図ることになった。新支部長には晒（さらし）功氏（30学一商）を選任、副支部長、幹事長、会計も交代。今後三年間、支部のかじ取りをする晒新支部長から力強い就任の挨拶があった。

第二部は上林法学部教授のアメリカ側資料等による講演をいただいた。

引き続き懇親会に入り、辻見事務局長の乾杯で始まり、途中、当日、砂川国際ゴルフクラブで開いたコンペの表彰式も行われた。楽しく懇談の後、午後八時過ぎ、森本応援団OBのリードで逍遥歌を合唱し、終了した。

その他の新役員は次の各氏。

副支部長＝坂根勇、三沢幸雄、八條利之▽幹事長＝高橋利行▽会計＝永田善崇▽会計監査＝藤田誠、根来啓（高橋利行）

校友短信

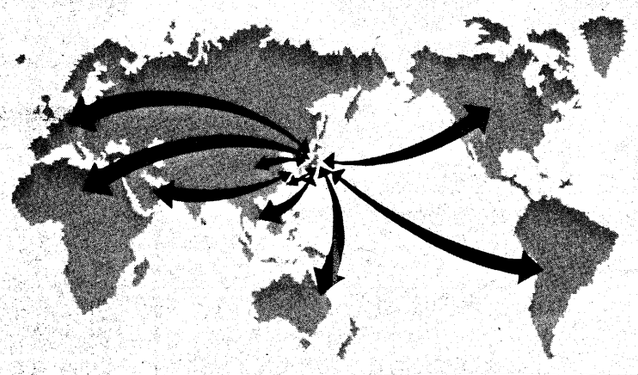
◆片倉、西川両氏が文部大臣表彰　片倉道夫さん（25学一経、西宮市）と西川省一さん（30学一国、箕面市）が、平成8年度体育功労者として10月4日、東京東條会館で文部大臣から表彰された。

◆泉大津市助役に田中氏

収入役に中村氏　泉大津市の助役に田中康夫氏（32学一史、写真右）が10月31日選任された。また同市収入役には中村民司氏（36学二商、写真左）が同日選ばれた。

洗練された味と気軽な雰囲気
アミチェとビストロ・アミスター
気持のあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋店
海の幸フランス料理で校友の皆様にご好評いただいております。　下村八郎（39文卒）
ランチ 2,000〜5,000　AM11:00〜PM2:30
ディナー 6,500〜13,000　PM5:00〜PM10:00
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
心斎橋・大丸本館と別館の間東へ20m右側
06-251-3076　無休
フランス田舎料理
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 1,200、1,500、2,400
ディナー 2,800、3,500、5,000
京阪淀屋橋改札前 NEX-T-1・2階
06-227-4160

自分史、会員誌、会社案内、歌集、詩集、記念出版などの編集から自費出版までお手伝いします。
編集・出版プロダクション
(株)ジ アース　THE EARTH
代表取締役 渡部里美　（昭和51年社会学部卒・探検部OB）
〒531 大阪市北区本庄西2-17-11 OST401
PHONE 06-374-2805　FAX 06-374-2942

国際複合一貫輸送　MULTIMODAL TRANSPORTERS

世界のネットワークで
空から……、海から……、
KTK　近畿通関株式会社
代表取締役社長　米澤三郎（昭25大法卒）
本社　大阪市港区波除6-5-16
電話（06）582−0321（代）

阪神⇔沖縄
●海上輸送〈沖縄定期航路〉と航空輸送の専門取扱い。
●コンテナ・一般貨物の一貫輸送〈戸口から戸口まで〉
KTK　株式会社　近通
代表取締役社長　米澤三郎（昭25大法卒）
本社　大阪市港区波除6丁目5番5号　〒552
電話（06）582−0321（代）

チューター制導入を決議

二部学生に心遣い

朝倉会長ら再任

今後一層の活性化図る

長柄会

中締め後に突然、壇上で始まった〝大講演会〟

応援団OB長柄会総会が十月五日、天王寺都ホテルで百五十余人の参加を得て開催された。

第一部総会は由井総監督の司会で物故者への黙祷の後、神崎五十二代団長の指揮で学歌を斉唱し、議案審議に入った。事業報告、会計報告、事業計画、予算案、役員改選が上程され、いずれも原案通り満場一致で可決され、朝倉会長以下、大谷、大江、児島各副会長の再任が決まった。

第二部懇親会で朝倉会長は過日開催された全国組織代表者会議にふれ、「会の運営には並々ならぬ努力が必要」と訴え、会報発行が総会参加者増員に寄与していると現状を指摘。「扇子等のグッズ販売が健全なる財政運営につながる」と購入方を要請した。

次に故岩崎学長の「過去と未来の二断面とを統一して、真に現実ならしめるのが、永遠につながる現在の実践である」との教えを長柄会に生かすべく新たにチューター制の導入を提言した。

このチューター制について「二部学生の個人的なメンタルケアや進路指導などの人生そのものの相談に乗れるチューターを新たに各分野で活躍しているOBより選出し、中途退学者をなくし多くの愛校の精神を持った人材を社会に輩出する」ことが第一だとし、「現役諸君が安心して勉学に応援団活動に打ち込むことができる態勢」を目指すとした。

最後に役員改選にふれ「今後なお一層の組織の活性化を図り、校友会活動を通じて母校関西大学発展のため努力する」と決意を示した。

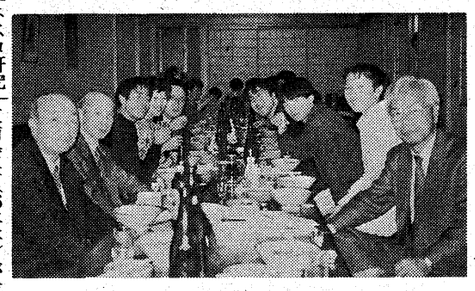
この後、来賓を代表して植垣幸雄校友会会長、高森八四郎教学部長、徳山喜昭千成会副会長の祝辞を受け現役応援団顧問教授の澤田嘉貞法学部教授の発声で乾杯し祝宴に入った。

現役諸君の演舞演奏があり、吹奏楽部OB諸兄のバンドが、無事難曲を演奏した後、恒例となったリーダー部・バトン部OBによる演舞が行われた。中締めとして斎藤淳先輩の謝辞の後、突然、温品先輩を代表に応援団創設時のOB諸先輩が壇上に集まり、植垣校友会会長、青山大阪府議会議員を交えて母校関西大学を讃える大講演会が和気あいあいと始まった。最高の盛り上がりを見せた後、全員が輪になって高新監督の振りのもと逍遥歌を歌い、お開きとなった。

（安川敷一）

40年ぶりの再会者も

ユネスコ研究部OB・OG会


先輩と後輩が和やかに談笑した2時間

本学文化会ユネスコ研究部のOB・OG会（東浦栄一会長）が、十月五日、天六「上川屋本店」で、先輩十四人、現役十五人が参加して開かれた。

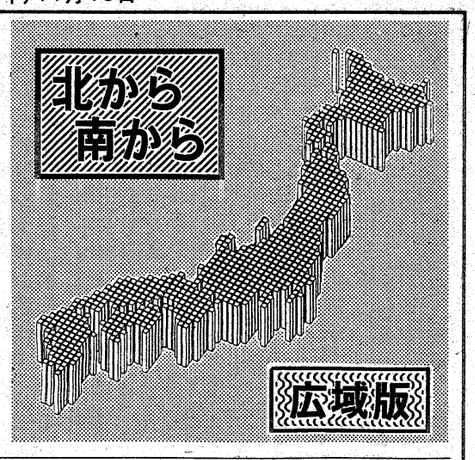
西田理恵部長（社会学部3年）の挨拶でスタート。東浦会長（26年卒）が戦後間もないころの関大の様子を語り、乾杯の後、自己紹介をしながら近況報告。四十年ぶりに再会した方もおられ、懐かしげに酒杯を交わしていた。二時間はすぐに経ち、逍遥歌を歌い、お開きとなった。

ユネスコ研究部は変遷をたどりながらも五十年近い歴史を持ち、OB・OGも二百八十人にのぼる。部の主な活動は、月に一度吹田市内の子供たちとゲームや工作を楽しみながらユネスコ精神の啓蒙に努めている。

今年も一、二回生十人が入部、充実した活動をめざし張り切っている。

（井元美佳）

北から南から



天六同友会

38人参加で嵯峨野巡り

秋の親睦会

天六同友会は昨年好評だった秋季親睦会を、今年は十月二十七日に京都嵯峨野巡りとして実施、親子づれあり、夫婦づれありの総勢三十八人が参加し、嵯峨野の秋を演喫した。

案内は同友会員で、嵯峨野阿弥陀寺住職の長沢普天氏。「コアラ坊」の通称で著名だが、その機知とユーモアの名解説を堪能した。

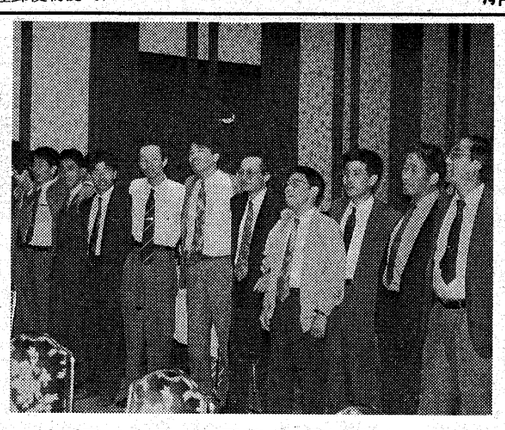
行程は、法然寺、清凉寺、厭離庵、祇王寺、化野念仏寺、愛宕念仏寺、宝筐院。「恩讐を超えて」をテーマに、そのゆかりをそれぞれの寺院に探り、歴史と人生のありようと不思議をしみじみ考えさせられた。特に法然寺や厭離庵は一般に開放されていない寺院で、長沢氏や幹事のご尽力で同友会ならではのコースを訪ねることができた。

昼食は「泉仙」の鉄鉢、夕食は嵯峨どうふ製造元「森嘉」直前の「おきな」の湯どうふと、京料理の醍醐味も味わい一同大満足。同伴者を含む参加者全員が近況紹介し、早くも来年の行先が話題になる中、嵐山をくだる爽風に送られて帰路についた。

（西庄俊三）

終始和やかに懇親

尼崎市役所秀麗会総会


逍遥歌を合唱する尼崎市役所秀麗会員たち

尼崎市役所秀麗会（松本博会長）は、十月十八日午後六時十五分から尼崎市総合文化センター玉翔の間で、第三十五回総会を開催した。

来賓には、冬柴鐵三前衆議院議員、宮田良雄尼崎市長をはじめ校友会本部から寺西副会長、徳山代議員会議長、藤本校友会事務局次長、尼崎支部から松島支部長、竹瀬幹事長らを迎え、百人を超える校友が集まり盛大に開催された。

総会は一部と二部に分かれ、一部では、平成七年度と八年度の予算決算が承認され、二部では来賓の方々から挨拶をいただき、松島支部長の乾杯の音頭で懇親会に移った。

懇親会では、多数の当会OBが駆けつけてくるなど、終始和やかな雰囲気のなかで宴がすすみ、会員間で大学時代の思い出やお互いの近況報告などしばし楽しい時間を過ごした。

宴もたけなわになったころ、お待ちかねの抽選会が始まり、一等を引き当てた会員には宮田市長から直接景品が渡され、宴も一層盛り上がった。

最後に、全員肩を組んで輪になり、力強く逍遥歌を歌い上げ、会員の更なる団結を誓い散会した。

（山城一裕）

衆議院選挙

校友7人が当選

第四十一回衆議院議員選挙は十月二十日投票、即日開票され、全国の校友立候補者十八人（校友会事務局調べ）のうち七人が当選した。小選挙区からは四人（大阪三、兵庫一）、比例代表から三人（近畿ブロック二、九州ブロック一）だった。

小選挙区制になって初めての総選挙で、各地で激しい戦いが行われ、前職四人元職一人、新人二人が当選、十一人が涙をのんだ。

当選した七人の校友議員は次の通り。氏名・卒業年・学部・年齢・選挙区・党派・前元新の別・現肩書（元肩書）・当選回数の順。（敬称略、順不同）

【小選挙区】

前田　正（昭44学応化、49歳）大阪四区・新進元、党大阪府副幹事長（新生党大阪府代表幹事）当2

西野　陽（昭38学一法、56歳）大阪十三区・新進新、党大阪府副幹事長（自民党大阪府組織広報委員長）当1

中野　寛成（昭38学一法、55歳）大阪八区・新進前、党国対委員長（党政審会長）当8

【比例代表】

谷畑　孝（昭45学一法、49歳）近畿ブロック・自民新、前参議院議員（通産政務次官）当1

冬柴　鐵三（昭35学二法、60歳）兵庫八区・新進前、党兵庫県幹事長（公明党兵庫県副本部長）当4

古堅　実吉（昭31学一法、67歳）九州ブロック・共産前、党中央幹部会委員（外務委員）当3

近江巳記夫（昭37学二経、61歳）近畿ブロック・新進前、党顧問（科学技術庁長官）当10

昔日の思い出も

柔道部OB互志会

大いに若返って語り合った会員ら

柔道部OB互志会（昭和29、30、31年）は、九月二十七日、若狭晃会員紹介の北新地・割烹「駒乃里」で総会を開いた。

今年は出席者七人と少なかったが、故堀川裕三氏の夫人も参加、和やかな会話で始まった。アルコールが入るにつれて知らないうちにみんな冗舌になり、各人が一年間の出来事を報告。次第に昔日の思い出話へと移り、一気に若返ってにぎやかな場になった。

息子や娘の話から孫へと表情も好々爺に。ついには友の娘さんを息子の嫁にどうかと、縁談まで飛び出す始末。最後に全員の健康を誓い、来年の再会を約して散会した。

（田代英敏）

寺西氏の叙勲受章祝賀会

寝屋川支部が催す

寝屋川支部は、今年春の叙勲で勲三等瑞宝章を受章された支部会員であり、学校法人関西大学理事・校友会副会長寺西武氏の栄誉を祝う祝賀会を、九月二十八日午後六時から寝屋川市香里南之町の居酒屋「丸味」（横山副支部長経営）で、常任幹事会メンバー有志（十八人）が集まり開催した。

学歌斉唱のあと友田次朗支部長（28経）から寺西氏の栄光を讃え、今後ますますのご健勝、ご活躍を祈念する祝辞が述べられ、次いで記念品が贈呈され、同氏から謝辞が述べられた。

続いて、中上佳久二副支部長（27院修法）の乾杯により祝宴に移り寺西氏を囲んで親しく語り合ったり、共に写真を撮ったりして大変なごやかで、予定の時間があっと言う間に過ぎていった。

おわりに、みんなで肩を組み西村清司常任幹事（34経）のリードで逍遥歌を歌い、お開きとなった。

（永井正草）

総会で旧交温める

遠来いとわぬ参加者も

二九千里会

二九千里会（天井一夫会長）の平成八年度総会は、十月二十六日午後六時から東洋ホテルで開かれた。校友会本部から寺西副会長、藤本事務局次長を来賓に迎え、この度法人理事に就任された当会校友の徳山喜昭、鈴木清子の両氏、評議員会副議長に選任された徳田恒光氏を含め四十三人が出席した。

第一部の総会は、乙咩淑子さんの司会で、学歌斉唱、物故者への黙祷、天井会長の挨拶と続き、来賓を代表して寺西副会長の母校の近況報告を含めた丁重なご挨拶を受けた。当会に始めて出席し、四十数年振りに旧友と再会した校友が十人近くも。遠く新潟県糸魚川市から参加の校友、四国高松市から一泊で参加した校友から出席者全員が母校の飛躍的な発展に感動していた。

議事に入り、平成七年度の事業・会計報告、八年度の母校の行事参加、旅行、ゴルフ等の事業計画が一括承認された。本間弘一氏の閉会の辞で終了した。

笑顔で記念撮影する二九千里会の校友たち

記念撮影の後、第二部の懇親会は、河合義雄氏が司会、武智虎義氏の乾杯の音頭で開宴。自己紹介があり、アトラクションに移った。

初参加の荒川信悟氏（経済卒）が、テーブル持ち込みで、絶妙な手捌きによるセミプロ級手品の腕前を披露。忘年会用として一つだけ種明かしをみせ一同爆笑。カラオケも出て、三時間を超過した。

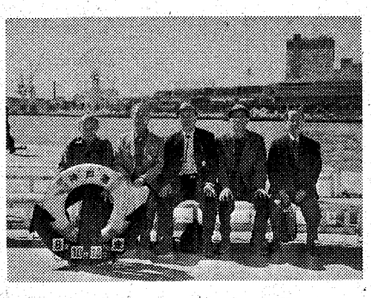
最後に、芹生龍三氏の閉会の挨拶の後、夫人同伴者二組も一緒に全員肩を組み、逍遥歌を合唱。再会を誓って午後九時十五分、散会した。

（天井一夫）

神戸で総会開く

復興に力強さ感じた

飛雲会


総会に参加した5人の会員たち

飛雲会（臨16専二商卒）は、十月十日、大震災後の復興目覚ましい神戸ハーバーランド内のオーガスタプラザ十七階で第四十四回総会を開催した。

夕食後の総会で各人の近況、今後の抱負など青年のごとく力強く語り合った。

総会に先立ち、朝から午後にかけて三宮―ポートタワー港めぐり―いろりや（神戸ステーキ昼食）―異人館街―六甲有馬ロープウエーと、震災後の神戸市を海から空から観光。復興の姿に力強い不死鳥の羽ばたきをみた。

参加者は西脇、樋口、山下、富田、角田の五人。本人家族の長命を祈り、再会を約し、世話役角田学兄に感謝し解散した。次回は大阪近郊在住学兄にお願いした。

（角田義雄）

第24回総会開く

新常任幹事ら承認

会計人会

50人余が出席した会計人会総会

関西大学会計人会の平成八年度第二十四回定期総会は、十月九日午後五時半から梅田の新阪急ホテルで、植垣幸雄校友会長、植野郁太名誉教授、末政芳信商学部教授、藤本道人校友会事務局次長ら来賓と会員合わせて五十人余が出席のもと三部構成で開かれた。

総会は、稲崎清副会長の司会で第一部開会の辞、学歌斉唱で始まり、徳永武会長から「会計人会の一層の発展に努めたい」との力強い挨拶のあと、山口明文氏による「宣言文」の朗読があった。

議事に移り、収支決算、事業報告を承認のあと、役員の補選がはかられ、新たに常任幹事に大西賢蔵、関勇三、中村良介の三氏を、また幹事に山田拓幸氏を満場一致で承認した。次に植垣校友会長から挨拶をいただいた。

第二部は、「人生の金メダリストになるために」と題して、バレーボール金メダリスト中野真理子さんの講演を拝聴した。本物の金・銀メダルを手に世界の舞台で活躍するための修練やチームでの苦労話を熱心に語った。

第三部の懇親パーティーに移り、石川昌司副会長がアトランタ五輪開会式にご夫婦で参加した際のエピソードをまじえて開会の挨拶。続いて植野名誉教授による乾杯の後、懇親に移った。ゴルフ部の運営状況について石井国男氏が、本年七月の会報発刊について大崎光夫氏がそれぞれ報告した。この後、新入会員の紹介で河南政明、鈴置達也の両氏から入会の挨拶があり、締めくくりに山口明文氏のリードで逍遥歌を大合唱し、閉宴した。

（大崎光夫）

関関同立戦で呉支部が2位

ソフトボール大会

呉支部（井上洋一支部長代行）が毎年参加している呉地区の関関同立ソフトボール大会が、十月五日、呉市内のグラウンドで行われ、同志社大が優勝、関大は惜しくも二位、以下立命、関学の成績だった。来年の雪辱をみんなで誓った。

（井上洋一）

関甲倶楽部ゴルフコンペ

関甲倶楽部ゴルフ同好会は、九月二十七日、奈良C・C五条コースで第十九回コンペを開いた＝写真。西名阪国道の工事で遅刻者が続出したが、ようやく七人がそろい、プレーを楽しんだ。

上位入賞は次の各氏。

優勝＝池田利国▽準優勝＝安岡幹雄▽三位＝大原隆一

冬の山陰／香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

スキー・温泉など自然を相手に四季を通じて楽しめる
白馬五竜とおみ
Pension ぽちぽち
長野県北安曇郡白馬村神城山ノ神22200-36
● JR大糸線「神城駅」下車徒歩10分
■ご予約・お問い合せは
＝お気軽にお電話下さい＝
白馬 ☎ 0261-75-3255
校友の方はお申し出下さい
大阪 ☎ 06-458-1939

関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷（上用）羅製
和洋御菓子司
株式会社 昆布屋
〒556 大阪市浪速区難波中3－13－28
電話（06）641－1666（代）
FAX（06）647－6478
夜間専用FAX（06）634－6565
近鉄百貨店上本町店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・京都店・高島屋大阪店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店・神戸店 各ブライダルサロン
大阪・神戸・京都・滋賀の有名ホテル・結婚式場
代表取締役 山本 俊雄（千寿会会員）
常務取締役 山本 雅巳（S53学1法卒）

Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目 ☎(06) 567-2111(代表) 〒556
東京本社：東京都品川区南品川6丁目 ☎(03)3450-2111(代表) 〒140
営業品目：商業印刷 出版印刷 包材 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品 特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作

よく走るクルマこそ、より安全でなければいけない、と考えた。
その技術のすべてが、次の世界基準です。
信じられるクルマを。
新型マークⅡ登場

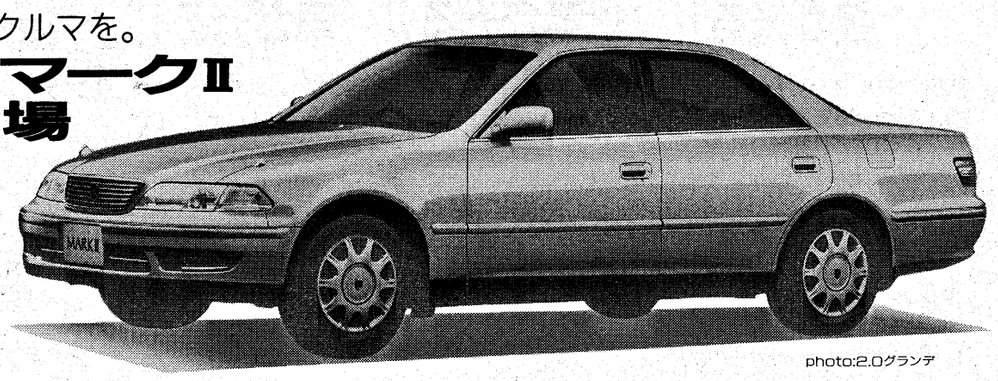



photo:2.0グランデ
■ 4-AIRBAGS（デュアル+サイドSRSエアバック）標準装備。
■ ABS標準装備。
■ 新衝突安全ボディー『GOA』採用。
TOYOTA 神戸トヨペット
本社・神戸市兵庫区水木通2丁目1-1 ☎ 078-576-5001
FAX 078-576-5094
セルシオ・アバロン・ソアラ・マークⅡ・エクシヴ・コロナ・コルサ・サイノス・ハイラックスサーフ・カルディナ・イプサム・ハイエース・トヨエース・トヨタホーム

TBC TABUCHI
私たちは「暮らしと水の接点を創造する」というコンセプトのもとに、水の流れをトータルでコーディネイトする給水システムメーカーとして、幅広い事業を展開しています。人々の生活に深く関わっている「水」を、より清潔に、安全で、効率良く供給するために、私たちの活動はこれからも続きます。
人、都市、そして水。
株式会社 タブチ
本社・工場 〒547 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 ☎大阪 06-708-0150代 FAX06-708-0210
仙台／高崎／土浦／東京／横浜／静岡／名古屋／大阪／広島／松山／福岡／鹿児島／沖縄

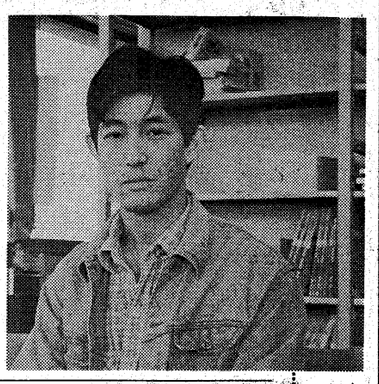
工学部4年 岩田　裕介君

関西アマ王将に輝く

23日の全国大会へ

「ベスト4入りを」と抱負

名鉄観光杯第十三期全国アマチュア王将位大会（日本将棋連盟、毎日新聞社主催、名鉄観光サービス協賛）の関西地区大会決勝トーナメントが九月十六日、大阪市福島区の関西将棋会館で行われ、関西大学工学部四年、岩田裕介君（三四）＝五段、兵庫県川辺郡猪名川町＝が、初優勝し、関西アマ王将に輝いた。岩田君は、十一月二十三、二十四の両日、三重県鳥羽市で開かれる全国大会に出場する。



▲関西アマ王将になった岩田裕介君

岩田君は、小学校四年の時、近所の友だちに将棋の手ほどきを受け、その面白さにたちまち取りつかれ、川西市の「森安将棋センター」に通うようになった。強豪にもまれてメキメキ腕を上げ、一年間で二段に。将棋に心を奪われた岩田少年は「プロ棋士をめざそう」と決意、両親にプロ棋士養成の機関「奨励会」へ入会したいと申し出た。中学一年の時だった。ところが、プロへの道は険しく、狭く、父親に〝普通〟の道を歩むように説得され、涙をのんだ。

もちろん将棋を捨てたわけではない。その後も修業を積み、関西大学に入学すると、迷うことなく将棋部に入った。大学二年の時、アマチュア名人戦に出場したところ、予選落ちする屈辱を味わった。このことが負けん気の強い岩田君の闘志を一層燃えたたせ、〝授業〟をちょっと棚上げして、毎日のように部室に直行、七時間も八時間もぶっとおしで将棋盤に向かった。強くなるためには、実戦で鍛えるしかないと、将棋を指すことにのめりこんでいった。

これまで全国レベルの大会には、学生・一般を合わせると十一回出場、平成六年の学生王将戦で優勝したほか、準優勝二回という成績を残している。また岩田君が入部した年の秋に関大は関西の学生大会でA級に昇格。以来今年まで連続してA級を維持（現A級校は大阪大、立命館大、京都大、関西学院大、大阪市立大、関西大の六校）、平成四年にA級優勝し、全国大会でも八位に入った。昨年は西日本大会でも二位に入るなど団体戦でも活躍。岩田君の存在も大きく寄与していることはいうまでもない。

岩田君は、アマチュア名人戦の兵庫県代表になった一昨年、恒例として、ヒット曲「おゆき」を歌って歌手としても著名な神戸在住のプロ棋士、内藤国雄九段と対局した。角落ちの対戦だったので勝つ自信があったが、結果は負け。プロ棋士の強さをあらためて知らされたという。

就職も内定　心にゆとり

実力発揮に期待

今回の関西アマ王将になれたのも「くじ運にも恵まれました」と、謙遜する。目前に迫った全国大会は、「優勝はむりですが、ベスト4には入りたい」と、きっぱり。就職も内定し、心にゆとりのできた岩田君が実力を出し切れば、〝関大生の全国アマ王将〟が実現するのも夢ではない。

おめでとうございます　秋の叙勲・褒章

政府は十一月三日付で平成八年秋の叙勲・賜杯の受章者を発表した。これに先立ち、秋の褒章受章者も発表。関西大学関係者の受章者の中で、校友会事務局で確認できたのは次の各氏。心から祝意を表します。氏名・卒業年・学部・年齢・職業・自宅住所の順。

なお、未掲載の受章者をご存じの方は、校友会事務局へのご一報をお願いします。

◇勲三等宝冠章

鈴木　清子（すずき・きよこ＝29学一法）70歳　弁護士・元京都家裁判事　西宮市苦楽園二番町七＝三九

◇勲三等瑞宝章

松本　亮一（まつもと・りょういち＝27学二法）70歳　元大阪家裁首席調査官　大阪市西淀川区佃一＝二六＝二＝五〇三

横川　親雄（よこかわ・ちかお）74歳　関西大学名誉教授・元工学部教授　京都市上京区寺町通今出川上ル五　西裏桜木町四〇九

◇勲四等旭日小綬章

井元　弘平（いもと・こうへい＝25大法）70歳　元公安調査庁九州公安調査局長　大阪市平野区平野本町三＝九＝一八

奥村　孝（おくむら・たかし＝25専二法）70歳　弁護士　神戸市灘区赤松町三＝一＝二八＝一〇一

衣笠　秀史（きぬがさ・ひでし＝24専一法）70歳　元大阪高裁民事首席書記官　神戸市垂水区西舞子二＝一二＝五四

山田　幸男（やまだ・ゆきお＝26学二法）70歳　元大津家裁首席調査官　奈良簡裁・奈良家裁調停委員　大和郡山市千日町四四＝一四

◇勲四等瑞宝章

奥野　正則（おくの・まさのり＝24専二法）70歳　税理士・元東大阪税務署長　大阪狭山市西山台二＝一六＝一八

清水　好子（しみず・よしこ）75歳　関西大学名誉教授・元文学部教授　京都市西京区山田平尾町四六　ライフイン京都八二二

◇勲五等双光旭日章

寺浦英太郎（てらうら・えいたろう＝26学二法）70歳　弁護士・元大阪府地労委会長　豊中市新千里北町一＝三＝四

◇勲五等瑞宝章

上田　高嶺（うえだ・たかね＝25学二商）72歳　公認会計士　大阪市旭区大宮二＝一四＝二六

藤井　義治（ふじい・よしはる＝25専二法）73歳　元大阪通信病院事務長　奈良市右京三＝二五＝七

◇勲六等単光旭日章

永田　清春（ながた・きよはる＝25学二法）71歳　大阪家裁堺支部調停委員・公認会計士　堺市市之町東四丁＝一二五

◇黄綬褒章

田中喜佐雄（たなか・きさお＝30短一）62歳　田中運送店代表取締役社長　池田市城南三＝六＝一

◇藍綬褒章

佐郷　隆司（さごう・りゅうじ＝26専一経）67歳　東伸金属印刷工業代表取締役社長　八尾市黒谷五＝七四

大阪文化論　その73

近世大坂の出版文化

文学部助教授　山本　卓

《3》

近世小説の諸様式のうちで、最も小説らしいものは、やはり読本（よみほん）ということになろう。筋（ストーリー）・趣意（テーマ）、近代の立場からすれば、とかくの批判もあるが、性格も備わる。それらの小説の諸要素を、作家が意識して付与したものは、この外にはない。とは中村幸彦氏の言葉である。『英（はなぶさ）草紙』（寛延二＝一七四九年）の作により読本の創始者とされる都賀庭鐘（つがていしょう）も『雨月物語』（安永五＝一七七六年）で著名な上田秋成も共に大坂の人であり、これらの作は大坂書肆が版元となったものである。読本はこのように上方、特に大坂で発生したが、山東京伝の『忠臣水滸伝』刊行（寛政十一＝一七九九年）以降その中心を江戸に移し、例えば曲亭馬琴『南総里見八犬伝』などのごとく江戸読本の全盛を迎えるとされている。寛政後期はその流れ（文運東漸）のまさにターニングポイントだが、大坂書肆はただ指をくわえてこの流れを眺めていたのだろうか。

勝尾屋六兵衛

寛政九年、大坂では勝尾屋六兵衛が開板者となり絵本読本『絵本太閤記』初編が刊行された（二編以降も毎年刊行され七編へ享和二＝一八〇三年〉まで続く）。本書は、貸本屋などを通じて写本で流布していた実録もの『太閤真顕記』を主たる材料源として巧みな読物にし、精細な挿絵を一・二丁おきに配したものである。この作は非常な好評を博し、その流行に便乗する浄瑠璃や浮世絵が出来るほどであった。このヒットによって、上方では同様の絵本読本がブームとなるのだが、これらの絵本読本で注意すべきは、写本で流布していた実録ものをタネにしている点である。では何故に、『太閤真顕記』などの実録ものが出版されずに写本で流布しなければならなかったか。それは当時の出版の禁令に抵触するからである。勝尾屋六兵衛は敢えてこの様な危ない実録写本の読本化（出版）にチャレンジしたのだが、当時の公儀による検閲と本屋仲間による自己規制制度の中で、いかにして本書出版にこぎつけたか。大坂本屋仲間記録からその奮闘ぶりが窺える。

検閲と自己規制の中で

本屋仲間行司の勤務日誌『出勤帳』寛政九年四月十三日の条に、「勝（尾屋）六（兵衛）殿招請絵本羽柴真顕記、廻し書出ス、追而願本出来之上得と吟味可致事」とあり、版元の勝尾屋は当初『絵本羽柴真顕記』として計画していたが、本屋行司は出願本が出来た時点で「得（とく）と吟味」すべき旨を記している。行司は本書が容易ならざるものと考えていたのであろう。同年五月勝尾屋より『絵本太閤記』と書名を変更して本屋仲間に開版（出版）願が出される（『開版御願書扣』）と同月二十日には「行司交代申送り之覚」として「画本太閤記、勝尾屋六兵衛殿より願被出候二付、差而差構も無之ゆへ廻り書出し置候へ共、相済候上今一応御糺之上、御願被遣可被下候」とわざわざ記して、たとえ「差構」（既刊書の版権を侵害すること）がなくとも、今一度版元に糺すように申し送っている。行司は本書について尋問すべき問題を認めたのである。それは、本書に織田家・蜂須賀家などの当時の大名家の祖先が登場する問題であろう。これは当時の出版の禁令に触れる重大事である。本屋行司がこのことを指摘したため、勝尾屋は急遽面倒な版木の訂正をせざるを得なくなった。図版（右）はその一例で、既に版本に「織田（信長）と彫ってあったものを、わざわざ入木（象嵌）して「小田」と修正した痕跡が認められる（織田家は、信長の二男信雄を祖として丹波柏原藩・出羽高畠藩に存続する）。初編は九月に至り何とか許可が出て、十月十日に口絵差替えの届けなどもあった、十二月八日にようやく出版にこぎつけた。

これに懲りた勝尾屋は二編出願に当り、「織田」の問題は版下（版木に彫る前の清書）の段階で全面的に「小田」と修正して万全を期して仲間に提出した。ところが『出勤帳』九月一日の条には「絵本太閤記二編、願本本文書損其外、文中不得其意候義共有之候、勝六呼寄一々相尋申候」と見え、本文中に書損じやその意を得ないところがあるとのクレームが本屋行司からつけられたのである。同二日には「太閤記二編書損之分其外（可相改候処、数ケ所有之、板元勝六呼二遣し、則相戻候事」と記されている。改めるべきところが数カ所あるとは、やはり先述の禁令に抵触するということであろう。一日には勝尾屋は申開きをしたものの、二日には結局差し戻されている。更に十月十七日には公儀（惣年寄）より本屋仲間に対し、本書二編には「諸侯方御名前多く相見へ申候、ケ様之先例も在之事哉」との尋問があり、行司は先例となる品々を提出して対応している（仲間記録『差定帳』）。図版（左）の「黒多勘兵衛」（黒田勘兵衛）「朝野弥平」（浅野弥兵衛）の入木（象嵌）による訂正は、このようなクレームに対してとられた対応策であろう（黒田勘兵衛は筑前福岡藩祖。浅野弥兵衛は浅野長政で、安芸広島藩祖）。かくのごときやりとりの末、十一月に二編の許可に至る。当時の公儀による検閲と本屋仲間における自己規制の中で、ぬけてようやく許可を得て出版にこぎつけたのであった（拙稿「大坂本屋仲間と読本の出版―『絵本太閤記』をめぐって」）。このような生みの苦しみを経て、勝尾屋によって創始された実録種の絵本読本は、世に好評をもって迎えられ幕末までそのブームが続くのである。これらの上方の後期読本はこれまでの文学史ではやや軽視されてきたところであるが、その出版点数と流布量は大変なもので、広く享受されてきたのである。上方の出版文化史においては決して看過することのできないジャンルであろうと思う。（おわり）

後期上方読本のヒット作
『絵本太閤記』の出版

図版（右）『絵本太閤記』初編より＝1行目14字目の「小田」、4行目6字目の「小田」は入木

図版（左）『絵本太閤記』二編より＝3行目6字目の黒多勘兵衛の「多」は入木、その直後の朝野弥平の「平」が入木

北から南から

京都支部

16人が参加し第8回プレー

次回は来春4月

京都支部の第八回親善ゴルフ大会が、十月二十三日、日野ゴルフ倶楽部で十六人が参加して開かれた。

激戦の結果、落合徹氏が優勝、木元茂弘氏が準優勝。三位は市村義雄氏。次回は来春四月十六日の予定。プレー終了後、くつろいだ雰囲気で懇親を深めた。（古川隆三）

プレーの後、歓談する京都支部会員たち

都島支部

新メンバーも加わり11人で

第3回コンペ

都島支部（中西昭郷支部長）は、十月九日、大和カントリークラブで第三回ゴルフコンペを開催、新しいメンバーも加わり、総勢十一人が参加した。

優勝は平井元一氏、準優勝佐々木豊三郎氏、三位山筋登氏の成績だった。来年も十月にコンペを実施する予定で、新しい会員と家族の参加大歓迎。（乙咩淑子）

富山支部

グリーン会第3回大会

会長に今村氏

富山支部の関大グリーン会第三回大会は、十月十三日、氷見カントリークラブで十一人が参加して開かれた。

今年の関西六大学OBゴルフ大会で第二位の好成績を収めたこともあって気分をよくしてスタート。辻栄修氏（38法）が実力を発揮して優勝した。懇親会では関大グリーン会会長に今村守氏（32経）を選び、来年の日程を協議したあと、帽子の統一と年会費の徴収を決め、散会した。（藤井　清）

3支部からゴルフ通信

特別協力金に協力に感謝

全国の校友のみなさんに支援をお願いしている「特別協力金」は、十月末現在で六、二〇一件、五三、〇四九、五六五円。十月号掲載後寄せられたのは二四件、三五〇、〇〇〇円。

「特別協力金」は、一口五千円。振込先は「郵便振替口座番号　00930―2―55594　関西大学校友会」または、「大和銀行天六支店普通口座　22・00981　関西大学校友会」。校友のみなさんのご協力をお願いいたします。

協賛者名簿

▼十万円

畑下　辰典（十三万円）

▼五万円

吉田　修之（十一万円）

▼二万円

片岡　胤一　松林　禧作（二万五千円）　山本　守昭（五万円）

▼一万円

荒井　廣（六万円）　大塚　紘二　片山　章治　川根　昭三（五万円）　髙見　武彦（一万五千円）　田中万佐次　辻栄　修　中村　信也　山田　浩三（二万五千円）　村上　和志

▼五千円

青木　秀夫　伊達　武（一万五千円）　田中　英三　箱木　八郎　浜野　衣世　松本恵美子　三口　龍義

▼三千円

山本　直文

▼二千円

浅野　芳伸

公認会計士試験

2次合格者は7人

平成八年度の公認会計士第二次試験合格者が、十月八日、公認会計士審査会から発表され、関大関係者は、現役、女性それぞれ一人を含む七人が合格した。昨年より二人少なかった。

受験者一万百八十三人の中、六百七十二人が合格、合格率は六・六%だった。また第三次試験の合格者も発表された。

合格者は次のみなさん。カッコ内は卒業年、学部、所在地の順。

〔第二次試験〕倉岡隆典（平5法、豊中市）▽落合明男（同2文、吹田市）▽前田徹次（7経、寝屋川市）▽徳田希美（7商、摂津市）▽上田啓二（8商、宇治市）▽北野和行（在籍中・商、大阪市）▽桃原一也（7商二、大阪市）

〔第三次試験＝平成八年三月二十九日発表〕野垣浩（昭58文、池田市）▽伊藤誠一（同62経、京都市）▽松本基（63経、堺市）▽村田直隆（平5経、吹田市）▽松尾宏文（同1商、大阪市）▽粉川芳明（3商、伊丹市）▽小林明弘（昭59社会、茨木市）

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

岩本慧先生傘寿記念論文集

「商法における表見法理」

菱田政宏（関西大学法学部教授）編、中央経済社刊・六、〇〇〇円

本学名誉教授岩本慧先生が、めでたく傘寿を迎えられた。この機会に、法学部菱田政宏教授の編集のもと、長年岩本先生の御指導・御教示をうけてきた関係者による標記記念論文集がこの程刊行され、先生に献呈された。論文の執筆者は、編集の菱田教授のほか、商法専攻の本学法学部教授五名および本学出身の商法研究者のうちの八名、計十四名である。

商法においては、取引の迅速性・安全性の確保が強く要請され、その中でいわゆる表示・外観・外形を信頼した者の保護が重要な課題となっており、「表示理論」・「禁反言則」・「権利外観理論」の研究は避けて通れない。

岩本先生は、この表見法理の研究に永年尽力され、表見支配人等多くの問題について指導的見解を提示してこられた。

本論文集は、右に述べたことに鑑み、執筆者一同が商法の各分野における表見法理に関する考察をなし、もって岩本先生に捧げたものである。

なお、購入御希望の方は、切手貼付の返信用封筒を同封して、関西大学法学部気付・大和正史教授宛連絡戴ければ、割引購入（送料共四、八〇〇円）用振替用紙をお送りすることになっている。

＝法学部教授　岩崎憲次

お悔やみ申し上げます

森　悦三氏（もり・えつぞう＝11大法）は、4月1日、肺炎のため死去。88歳。

尾高　勝男氏（おだか・かつお＝22専一経、岩田屋尾高商店経営）は、4月27日、肝臓がんのため死去。69歳。

熊谷　泰亘氏（くまたに・やすのぶ＝26専一商、元合同製鉄㈱大阪製造所倉庫部長）は、6月30日、転移性肝がんのため死去。65歳。

阿部　重一氏（あべ・しげかず＝45学工機、元カネシン㈱勤務）は、7月4日、肺炎のため死去。49歳。

内田　俊治氏（うちだ・しゅんじ＝旧姓岡田、8大経、元日本電気協会試験所勤務）は、7月5日、老衰のため死去。87歳。

伊丹　武氏（いたみ・たけし＝27学一経、㈱イタミヤ化粧品店代表取締役）は、7月7日、肝がんのため死去。67歳。

水島　訓司氏（みずしま・くんじ＝旧姓上野、6専国、元和歌山県立田辺商業学校校長）は、7月17日、心筋梗塞のため死去。89歳。

平井　健夫氏（ひらい・たけお＝45学一国、元高松空港事務所管制官）は、7月30日、病気のため死去。49歳。

吉田　清一氏（よしだ・せいいち＝6専法、元大阪施設工業㈱会計課長）は、8月27日、肝硬変のため死去。89歳。

位田　榮次氏（いだ・えいじ＝10大予1、司法協会勤務）は、9月15日、病気のため死去。81歳。

松本　烝氏（まつもと・すすむ＝47学工管、コスモエンジニアリング㈱勤務）は、9月24日、心不全のため死去。49歳。

山本　浩氏（やまもと・ひろし＝59院修機、三菱電機マイコン機器ソフトウエア勤務）は、9月30日、交通事故のため死去。36歳。

嶋田　松男氏（しまだ・まつお＝50学二法、日本公認会計士協会勤務）は、10月9日、急性冠不全のため死去。47歳。

中原　豊氏（なかはら・ゆたか＝14大法、元兵庫信用金庫専務理事）は、10月22日、腎不全のため死去。81歳。

中川喜久造氏（なかがわ・きくぞう＝9大法、元全日空羽田空港長）は、10月23日、心筋梗塞のため死去。88歳。

糖尿・高血糖の改善に朗報！

〈燕子掌（えんしょう）〉をお薦め申し上げます。

「外食・飲酒の機会が多く、血糖コントロールに悩んでいましたが、燕子掌飲用後二ヶ月目の検査で、血糖値193が134になり、ヘモグロビンA1C値も7.3が6.5に下がっていました…」

名古屋市南区　高橋　一様（62歳・会社役員）

北京大学は、漢方系薬草・燕子掌（石蓮花）に顕著な血糖降下成分を発見、糖尿入院患者に投与、血糖値321の方が3週間で139に改善等々の、画期的なデータを発表致しております。

中国・解放化政策により使用可能となったこの新成分の資料・データを、糖尿でお悩みの校友各位様に、無料で送呈申し上げております。インスリン依存の方も、ぜひご一読下さい。

ヘルスケア糖尿病研究会　0120-090-358

FAX(06)338-4999(0358#)でも情報が取り出せます。

復興・創造

―企業内教育体系―

生涯学習・自己学習企画

コンサルタント

株式会社　キャリア　コプロス

神戸市中央区港島中町6-14

〒650　ポートピアプラザH-108

TEL　078-303-2373

FAX　078-303-2442

今、「新・21世紀」へのチャレンジ

宅建業免許　大阪府知事(3)第40169号
建設業許可　大阪府知事　第43417号
社団法人　全宅保証協会会員

不動産プランナー

FOR NEW NOW　OKADA

株式会社　岡田本社

代表取締役　岡田　誠一（昭34商）

●事業本部　〒578　東大阪市本庄西1-117　TEL(06)746-1351　FAX(06)746-1352

●本　社　〒540　大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17　TEL(06)942-2651　FAX(06)942-2670

プロの技術でこたえます。

（新車の保護に／愛車のリフレッシュに／）

技が光る!!　仕事が光る!!　車が光る!!

CAR BEAUTY PRO THE PROFESSIONAL WAY

私達ワールド・カー・サービスは、最新機材を駆使し、全米No.1ケミカルメーカーBAF社のプロユースケミカルを用いて一台一台真心を込めてカービューティをおこなっております。そしてその技術の確かさから東京モーターショーをはじめ外車・国産車各ディーラー様、個人のユーザー様より多くの御指名を頂戴しております。

あなたの愛車も、車を愛する気持ちと完璧な技術を備えた私達ワールド・カー・サービスにぜひおまかせください。

東京モーターショーで活躍するワールド・カー・サービス

＝営業内容＝

◉外装（車輌附着物除去・研磨・プロコーティング）

◉内装（ルームクリーニング）

◉エンジンルームクリーニング

◉ウインドリペア（ガラス飛石キズ修復・ガラス研磨）

◉ウインドフィルム

■お問い合わせ・お申し込み先〔出張作業・引取り・納車いずれも可〕

TEL 0723-66-1057

FAX 0723-68-1300

CAR BEAUTY PRO.　ワールド・カー・サービス

〒589　大阪狭山市金剛2丁目9-15

代表　野理　韶二（昭39学1経卒）

●てっちり　●ハリハリ鍋　●くえ料理

徳家

年中無休（土・日・祝はお昼より営業しております）

大阪市中央区千日前1丁目7-11　上方ビル2F

TEL.(06)211-4448